



黒須田だより

6月号

横浜市立黒須田小学校 学校だより

令和2年6月1日

学年の様子など、ホームページもご覧ください <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kurosuda/>



新たなスタートです

校長 岡 カズミ

いよいよ今日から学校が再開します。この日を心の底から待っていました。

3月から数えると、約3か月近くの休校という混乱は、大人にも子どもにも様々な不安や心配を与えることとなりました。しかし、ようやく学校が再開され、主役の子どもたちの声が戻ってきました。学校では、子どもたち一人ひとりとしっかりと向き合いながら、丁寧に学校生活をスタートさせていきたいと考えております。また、4・5月の学習についても教員が工夫をしながら進めていきますので、ご安心ください。

まだまだ予断を許さない状況ではありますが、ご家庭と協力しながらこの困難な局面を乗り越えていきたいと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、学校が再開されるにあたり、登校初日に放送で二つのことを子どもたちに話しました。

ご家庭でも、お子様の様子でご心配なことがありましたらどうぞ担任や児童支援専任までご相談ください。

① 「ゆっくりとスタートしよう」

いつもなら、新学期が始まってから2か月が過ぎている頃ですから、すっかり新しいクラスや友達、先生にも慣れてきている頃です。でも、今年は、今日が新学期の始まりとなります。いきなり、パワー全開で頑張ってしまうと、心も体もへとへとになってしまいます。だから、「ゆっくりとスタート」して、少しずつ学校生活に慣れていってほしいと思っています。

② 「新しい生活ルールを守ろう」

学校は始まりましたが、すっかり元に戻ったわけではありません。そこで、教職員は、「みんなで元気に生活をしていくためのルール」を新しく作りました。このルールは、自分だけでなく周囲の人たちを守ることにあります。みんなで力を合わせて、実行してほしいと思っています。

児童支援専任コーナー



いよいよ学校再開です！私たちも再開に向け、子どもたちが安心して安全に学校生活を過ごすために必要なことを検討してきました。子どもたちがスムーズに集団生活を再開するために、1年生は「学校生活スタートカリキュラム」、2～6年生は「学校再開スタートプログラム」として「心のケア」と「新しい仲間づくり」を大切にしながら進めていきたいと考えています。「元気に過ごすために大切なこと」や「三密をできる限り避ける工夫」など、「新しい学校生活様式」をおぼえながら、みんなで協力をしていく必要もあります。子ども自身や子どもたちの大切な人を守るために、大切な約束やマナーであることを学校でも指導してまいります。本日、「みんなでげんきに過ごすためのやくそく」や「ほげんだより」のプリントを持ち帰りますので、ご家庭でもお子さんと一緒に確認し、応援していただくとありがたいです。よろしくお願いいたします。

《参考》 既にご存知方も多いと思いますが、子どもと一緒に考える際、参考になる「日本赤十字社」作成の資料です。

■「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラスを断ち切るために～」

<http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/pdf/211841aef10ec4c3614a0f659d2f1e2037c5268c.pdf>

■動画「ウィルスの次にやってくるもの」<https://www.youtube.com/watch?v=rbNuikVDrN4>

【授業についての変更】今年度の水泳学習は、感染症拡大防止の観点から、実施しないことになりました。ご理解いただきますようお願いいたします。